

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	はりま桜の名所づくり連絡協議会	代表者名	会長 米谷 啓和
事業名	はりま桜プロジェクト		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年 9月10日（木）	明石市立和阪小学校 桜の樹勢回復の為の現状調査 第1回目 講師：NPO法人兵庫県樹木医会2名 参加者：3年生児童49名、教師3名 明石公園管理課、明石公園桜守り6名・
11月10日（火）	桜ヶ丘公園（神戸市西区）・桜ヶ丘桜守りグループの竹割広報十種 NPO法人兵庫県樹木医会2名、桜ヶ丘桜守り13名
11月13日（金）	明石市立和阪小学校 桜の樹勢回復の為の現状調査 第2回目 講師：NPO法人兵庫県樹木医会2名 参加者：3年生児童50名、教師3名 明石公園桜守り5名
11月21日（土）	神崎郡神河町上岩地区小田川沿い（こっとう亭周辺） ソメイヨシノのてんぐ巣病害枝除去作業と樹勢回復の為の強制剪定及び割竹工法の実施 講師：NPO法人兵庫県樹木医会3名 参加者：上岩区役員9名 同ボランティア4名・寺前造園2名 田島造園2名・
毎月第3木曜日	県立明石公園一帯・NPO法人兵庫県樹木医会主催の桜の育成技術講習会
2021年 2月5日（金）	明石市立和阪小学校 さくらの樹勢回復の為のヒコバエの剪定、枯れ枝と不要枝の剪定 第3回目 剪定をした枝をチップー車でチップにして堆肥として活用する 講師：NPO法人兵庫県樹木医会3名 参加者：3年生児童50名、教師3名 （株）山羽造園（チップー車）2名・明石公園桜守り：5名
2月21日（日）	神崎郡神河町鍛冶区集会所周辺 ソメイヨシノのてんぐ巣病害枝除去作業と樹勢回復の為の強制剪定及び割竹工法の実施 講師：NPO法人兵庫県樹木医会2名 参加者：鍛冶区役員11名 樹木医会との地元コーディネーター1名 寺前造園2名
3月5日（金）	「第2回はりま桜シンポジウム」中止にかかる資料配布・電話対応 希望者に活動の実績報告書の配布 明石公園桜守り27名、神河町42名、 第1回はりま桜シンポジウムの参加者のうち75名

3月10日（金）	兵庫県立佐用高等学校と協議 ・兵庫県立大学西はりま天文台公園一帯で桜や草花の育成に取り組む事業計画を立案し、承認される。 ・一般社団法人地域再生研究所と連携して、20代・30代の引きこもりの人々や不登校の小中学生を対象に「里山ICT能開学校佐用校」の開設準備に取り掛かり、3後には納税者としての社会復帰を目指す体制を整える。
----------	--

<効果と成果>

兵庫県立明石公園での桜の育成技術講習会でご縁をいただいた神崎郡神河町の吉川氏・NPO法人兵庫県樹木医会の樹木医の皆さん、そして地元の自治会の方達と連携した作業が出来たことは大きな収穫になった。また里山ICT能開学校の引きこもりを経験した生徒が当会のホームページの制作に取り組んでいる。その作業工程の中で、NPO法人兵庫県樹木医会の河合浩彦理事長が神戸市の王子動物園で、10年前にソメイヨシノの樹勢回復の治療をされた桜が見事に復活した画像を観て感動し、桜の育成治療にとっても興味を持ったようです。このように彼らが桜に興味を持ち、ホームページの制作に取り組んでくれることは、私たちの活動の内容や情報を理解し、よりきめ細かに活動内容や情報を発信することが出来ると確信している。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	200,000
自己資金	70,134
合 計	270,134

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象 金額 (円)
直 接 経 費	資材費	72,574	72,000
	印刷費	170,000	120,000
	小 計	242,574	192,000
間接経費（一般管理費）		27,560	8,000
合 計		270,134	200,000